

協働によるまちづくり推進計画 第2回職員ワーキング

令和2年8月26日(水) 14:00~16:00 / 廿日市市役所701会議室

廿日市市協働によるまちづくり推進計画(第3期)の策定における第2回職員ワーキングを実施しました。まず、課題整理シートをもとに前回ワーキングを振り返り、職員ワーキングでの協議結果が計画にどう反映されるのか、第3期計画へどう位置づけていくのかを共有しました。

次に、アンケート結果(協働によるまちづくり活動団体アンケート、職員アンケート、市民アンケート)について説明し、主な内容・傾向等を共有し、現状を把握しました。

そのうえで、「情報発信による信頼関係づくり」「コミュニティビジネス」をテーマに、12所属の職員15人でワークショップを行いました。

ワークショップ1 ★情報発信による信頼関係づくり

まちづくり×ICTをどう進めるか?

新型コロナウイルス感染症の影響など、社会や経済に新たな脅威が出てきたこの時代、オンラインからは逃れられません。そこで、情報発信、情報ツールを使った情報発信について、困っていること、意見提案を行いました。



●「困っていること」

【環境】

通信環境、設備(ハード)の問題。山の中ではWi-Fi使えない、必要な機材が集会所、市民センターにない、など。

【情報、ツールの使い方(ソフト)】

HPが使いづらい、必要な情報にたどり着けない、発信者目線になっている。また、ICT機器に不慣れな高齢者等への対応をどうするか。オンラインを使用するにあたりルールが必要。SNSは一過性のものが多い。紙媒体は発信が一方的であり届いているか確認できない。

【対象者、活用する人】

利用が難しい高齢者や不慣れな方をどうするか、ICT活用の心配・不安の問題(オンライン初対面は怖い、緊張する、カメラに身構える、ワンテンポ遅れるなど)、オンラインと対面では求められるコミュニケーション能力が違うため学び・慣れの必要性がある、など。

●「提案」

【環境・情報ツール】

Wi-Fiなどの通信環境の整備。双方向ツールであるSNS、LINE、ZOOMの活用。利用やターゲットをはっきりさせるなどの使い方の工夫や注意が必要。

【使い方ほか】

高齢者等も気軽に参加できる学び・参加の機会を設ける。人材育成として、子ども会などの若者が多く集まる場所でのICTの活用機会の提供。

オンラインを使った会議や研修は、時間は短く、頻度は多く開催する方が良い。

【すぐに取り組みそうなこと】

ZOOMでの会議や相談会の実施。道路の状況などのLINEによる報告の仕組みづくり。面接や病院もオンラインで出来ないか。今まで出張していた会議をWEB会議とする。その結果、交通費・人件費などコスト削減につながる。説明会等では事務局説明を録画で、質疑応答はリモートで行う。



ワークショップ2 ★コミュニティビジネス

まちづくり活動団体アンケートによると、「コミュニティビジネス」に関心がある団体が多いことが分かります。持続可能なまちづくりを進めていくうえで、「どうしたら廿日市市でコミュニティビジネスが進むのか」また、「廿日市のコミュニティビジネスの例」について、考えを深めてみました。

●「廿日市のコミュニティビジネスの例」

自然の恵みキッチン こども食堂、総合型地域スポーツクラブ・妹背ウォーターフォールクラブ、楽々キャブ、大野シルバー（シダ籠づくり）、佐伯地域商店街、吉和げんき村（ルバーブビールづくり）、ほっと吉和、食事サロン
…など、既に市内で実施されているコミュニティビジネスについて、職員として関わっている、あるいは知っている情報を共有しました。



●「どうしたら廿日市市でコミュニティビジネスが進むのか」

- 行政のできることにし、市からの助成の他にも、自由な催しをしやすいようにするためには道路や公園等の規制緩和が必要というものや、地域通貨（ポイント）を導入する。
- 凝り固まった頭をほぐす、地域課題にビジネスチャンスがあるということを知ってもらう、ボランティア＝無償という固定観念をなくし、お金をもらっていい、など発想の転換、人の意識を変えてみる。
- 株や経営、ビジネスの知識・情報の導入、学びの機会を設ける。
- 社会資源を発見していく、地域の状況を知り合う、情報共有の場づくりを行う。
- 一部の人しか地域の課題を知らないのではなく、まずは地域課題をはっきりさせる課題の設定をすること。
- 地域、行政、事業者、多様な主体とのつながり・コラボレーションの促進。
- 地域のキーマンを探し出す。チームを作ること。
- きっかけづくりとして、「気軽」に参加できる定期的な「集まり」を行うこと。



職員ワーキングのスケジュール

協働によるまちづくりを推進する仕組みごとに、第1回は「特性を生かしたまちづくり」、今回は「情報発信による信頼関係づくり」と「コミュニティビジネスについて」をテーマにワークショップを行ってきました。各所属における取組みの状況や、職員として培った経験からの気づきなどに基づく意見交換により、各課それぞれの事業推進における課題に加え、コロナ禍における新しい取組みの方法を取り入れていくことの共有が図られるなど、活発なワーキングとなっております。次回が最後のワーキングとなります。推進する仕組みの一つ「人づくり」について、引き続き議論を進めていく予定です。

【第3回】9月30日（水）14時～16時 テーマ「人づくり」